

英国からみたEUのIUU漁業規則

リチャード・パーソンズ
英国環境食糧農林省 (Defra)
2011年2月16日

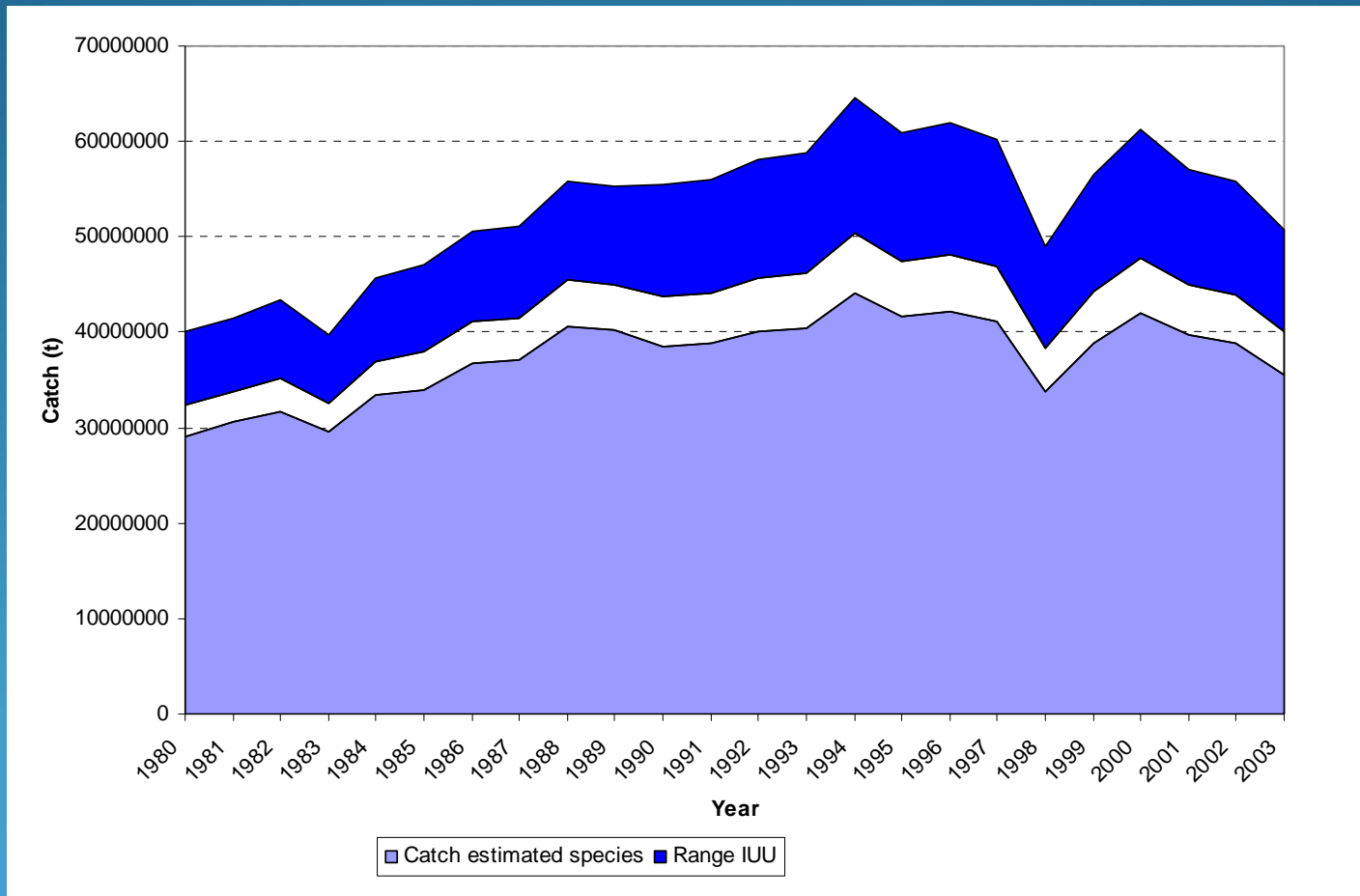
Content

- IUU（違法、無規制、無報告）漁業は、なぜ問題なのか
- 英国の状況について
- IUU漁業規則は、どのように機能するのか？
- 英国ではどのように実施されているのか？
- 施行上の課題は何か？
- どのような影響があるのか？
- 次のステップは何か。

IUU – グローバルな問題

- 世界的に、IUU漁業による総生産額は、年間100億から240億ドルと推計されている。
- これは、世界の漁獲金額の20%に近い。
- 途上国が大きな代償を払っている – アフリカ諸国の中には、IUU漁業が漁獲金額の50%以上を占める国もある。

世界の漁獲量と 推定される違法漁獲量



IUU漁業は、なぜ脅威なのか

経済、環境、社会に対する重大な影響

- 過剰漁獲—水産資源量の世界的な持続可能性を脅かす。
- 海洋環境と生物多様性に対するダメージ。
- 合法的に活動する漁師に対する窃盗行為。
- 途上国への重大な影響—食糧安全保障、生計活動、収入源
- 市場をゆがめる
- 英国の水産加工業者と小売業者の評判を傷つけるリスク。

英国の状況

- 人口－6200万人
- 英国のシーフード市場価値 54億ポンド
- 国内消費の約60%を輸入
- 漁獲物の大半を輸出



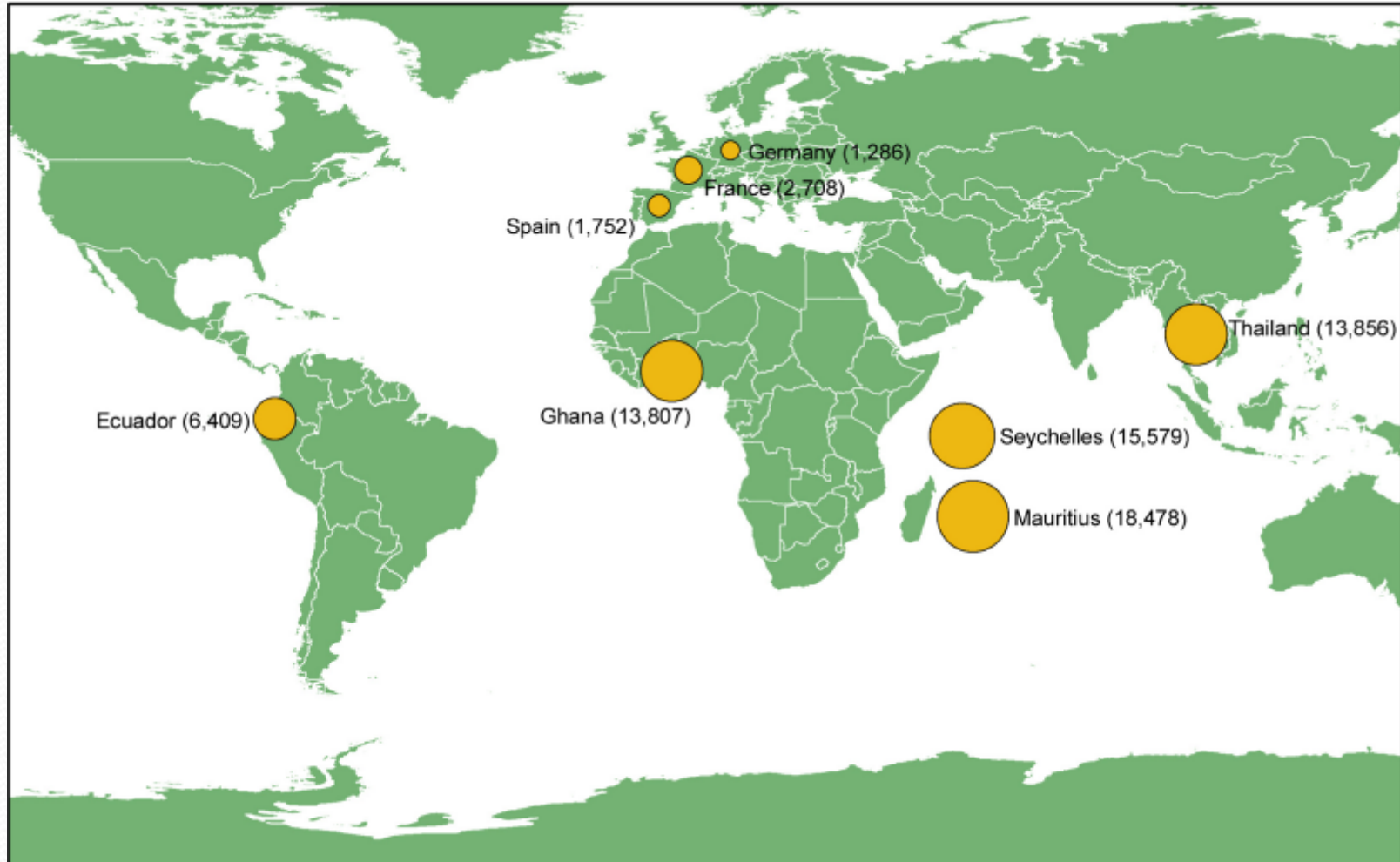
英国が消費しているのは。。。。



Imports of Cod



マグロの輸入



持続可能性が重要



そして大衆の関心を集める

So what's the catch?

Analysis Frank Pope, Ocean Correspondent

To change tastes for seafood | trawlers whose heavy nets damage the seabed and many of the

persuaded t growing pr simple-to-c prepared fo highly-auto processing re-equip wi for new spe

Why ugly fish must go on the menu

EXCLUSIVE
By **Stuart Winter** ENVIRONMENT EDITOR

WHY are you tucking into that nice piece of salmon when you could be eat-

species. It is estimated we spend £2 billion a year on fish dinners but £1.3 billion of this goes on just cod, tuna and salmon.

Over-fishing of popular breeds has seen the near collapse of domestic fish-

Latest figures show 24,500 tons of fish were thrown back into the sea in 2008 because of EU quota regulations and a lack of market demand.

Ministers are already tackling Britishers over rules that see millions of fish-

Jamie shows us different fish to fry

ting, gumard s, these little- iad better watch hen the king

peas. No, silly, of course he doesn't - in *Heston's Fishy Feast* seafood is transfigured into Battenberg cake and Bakewell tart. Not sure why, but there's nothing like a good seafood

dumped in the North Sea each year. While we wait helplessly for the "discards" rule to be changed (forget *School Dimmers*, Oliver will have to

Let them eat hake: celebrity chefs aim to make stars out of small fry

Ben Webster Environment Editor

The prospect of pouting and chips for tea may not yet have the nation salivating but this could soon change with a new government campaign to persuade us to eat unpopular fish.

Hundreds of thousands of tonnes of lesser-known but tasty fish, including dab, coley, gumard, pouting and pollack, are being dumped overboard

followed by a marketing drive to encourage consumption of unpopular but abundant and locally available fish.

Ally Dingwall, fisheries manager for Sainsbury's, said that the supermarket chain would be taking part in the campaign by getting its fishmongers to suggest alternatives to customers. People who asked for cod or haddock would be advised to try pouting, pollack or coley. Dab would be

ing than the original name, slimehead.

Northwest Europe has one of the world's highest discard rates. Very little fish is discarded in South-East Asia, where people eat a much greater range of species and turn small bony fish into sauces.

For Cod's Sake

It is time we stopped wasting fish and tempted our palates with unfamiliar species

Plenty more fish in the sea? No longer. Especially not when the world's fishing vessels are discarding about nine million tonnes of fish a year. Some-

a market for fish that they would previously have discarded. As that supply of novel species increases, prices should fall, in turn spurring demand further. Shoppers already report a respos-

なぜ、IUU漁業規則が必要なのか

- ECは、世界最大の水産市場であり、輸入者であることから、IUU操業者の主要なターゲットとなる。
- IUU漁業による水産物の輸入は、推定年間11億ユーロ。
- ECは、主要な生産者であり輸入者である一つまり、世界の貿易パートナーといえる一
- それゆえに、IUU漁業に対する世界規模の戦いにおいて、重要な役割を果たさなくてはならない。
- 既存の地域・国際レベルの対策では、問題解決には不十分。

IUU漁業規則の目的

- 2010年1月1日に実施。
- IUU漁業のEU市場への流通をより困難にする—
主として漁獲証明書によって
- フードチェーン全体を通してIUU漁業に関与する
者への、厳しい罰則

IUU漁業規則の目的

- 第3国の、自国の漁船による遵守を監視するインセンティブをうながす（そうでない場合には重い罰則）
- 国連や地域漁業管理機関などで規定された国際漁業規則の遵守強化
- 違法漁業と闘うための、EU、旗国、加工国、沿岸国間の協力強化

漁獲証明制度

- IUU規則は、輸入水産物を対象にした漁獲証明制度を導入する。
- 旗国によって合法的に証明された第3国のすべての(英国への)輸入者は、EU国境で漁獲証明書を提示する(船舶の詳細など)
- EUからの輸出事業者には、漁獲証明書が必要な場合がある。例：モロッコへのエビ、スペインへの加工品と再輸入物

英国での実施にあたり

- 重要な準備すべきこと：
- 貿易分析（20億ポンドまで、750,000t / 年）
- 潜在的なデリバリー・パートナーの特定： 同意と役割の割り当て
- IUU国内法の成立（1月15日に施行）
- 輸入業者と加工業者との連携（会議とセミナー）
- 運用可能なデリバリー・チームの設立と訓練

問題と解決策 (1)

- 過剰な書類手続き!!!
- 国内法に基づいて、IUU遵守に関する概要文書を作成。
- 漁獲証明書が、すべての水揚げの証明書と見なされる。
- “traceable” の説明を主張する。
- EU加盟国が、他のEU加盟国から証明書を求められる。
- OMS当局、輸入業者、欧州委員会との連携。

問題と解決策 (2)

- 承認の遅れ 例：ロシア、ミャンマー
- 輸入業者に対する明確な助言（買わない！）と輸入の拒否。
- 複雑な積荷目録をもって到着した、第3国『漁船』の新しいカテゴリー。
- 全積送品の特定。
- 原本
- コンピューターで作成された書類とファクスは承認されるが、原本が伴わなければならない。

問題と解決策(3)

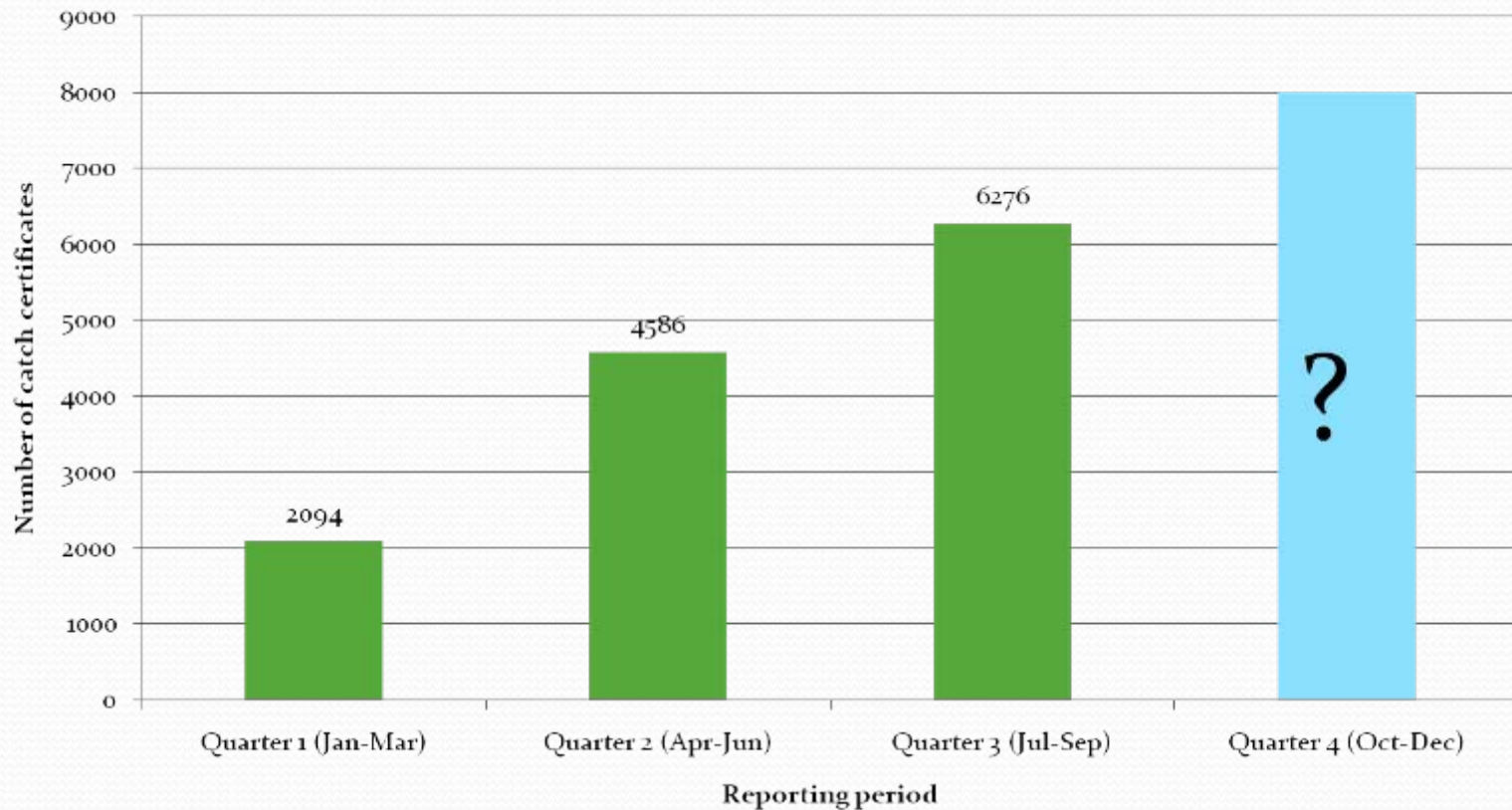
- 通関手続きによる輸入の遅れ
- 税関とともに、リスクマネージメントによる迅速な通関手続きの開発を継続する（例えば、危険性の低い国）
- 管理上の負担
- これを回避する簡単な方法はない—輸入業者との対話を継続する。

現在までの進展

- 極めて厳しいタイムスケールを考慮しても、システムは全体的に申し分なく実施されており、遵守の水準と提出書類の質も良い。
- これまでに拒否された積送品もある。
- 証明書の過剰な量に関する懸念は、現実になったとは思われない。
- 明らかに、柔軟で実際的な (flexible and pragmatic) アプローチの採択が役立ち、貿易業者に評価されている。
- 貿易業者と Defra との間での定期的な会議や港湾に対する MMO 警告を通じたコミュニケーション。
- 欧州委員会と他の加盟国との連携が、継続されている。

輸入データ

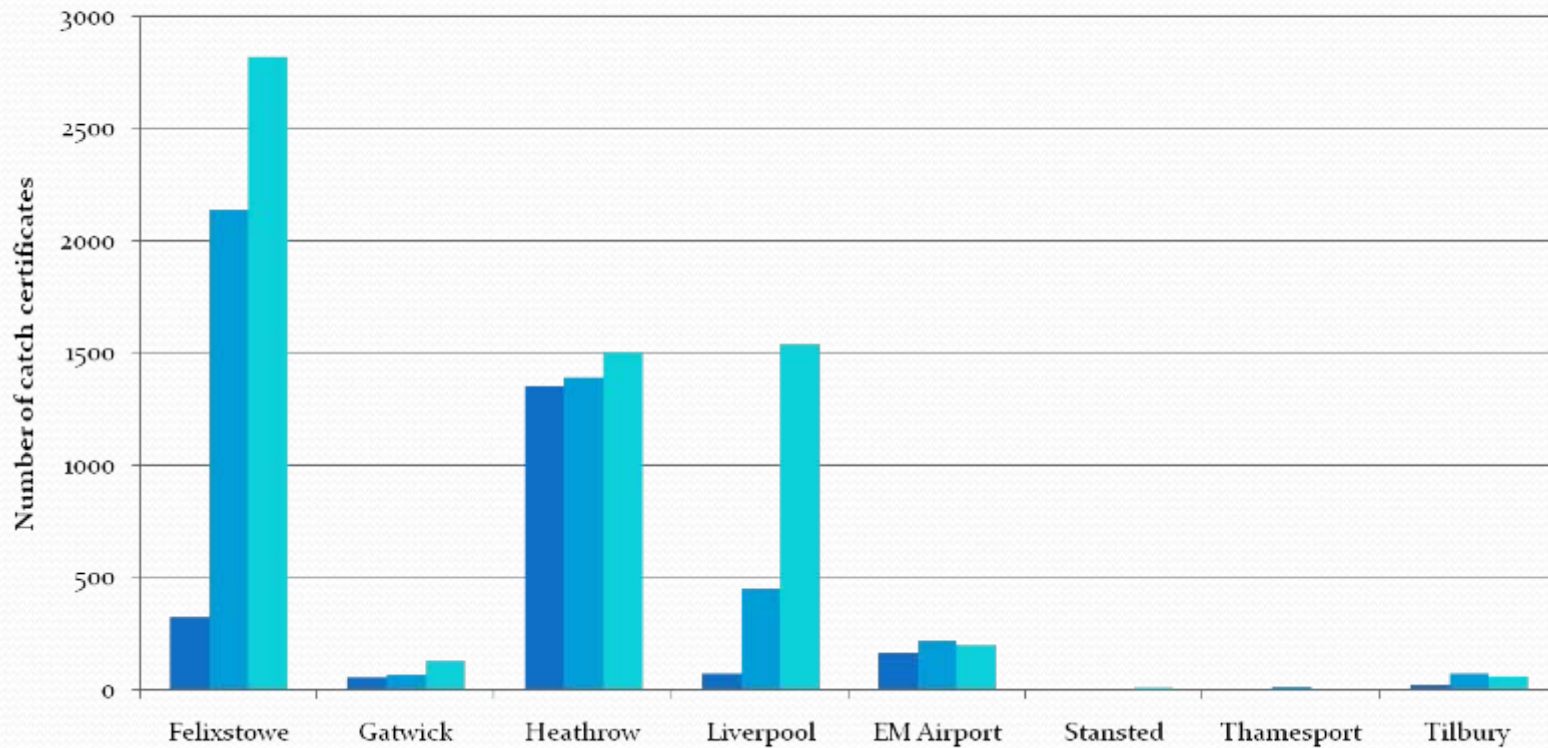
Catch Certificates reported at UK Ports



輸入データ

Comparison between a selection of Ports

■ Quarter 1 (Jan-Mar) ■ Quarter 2 (Apr-Jun) ■ Quarter 3 (Jul-Sep)



次のステップ

- 2011年に開始されるIUU漁業規則のレビュー。
- Community Fisheries Control Agency (CFCA)との連携による、EU加盟国当局に対する訓練の継続。
- EUと非加盟国に対する更なる評価任務の遂行。
- IUUリスク・マネージメント・ツールの開発。
- 国レベルで、IUUリスク評価に対する世界規模の情報分析が必要。
- 途上国支援を含めた、IUU漁業と闘うための、世界規模で統一されたシステムの積極的な支援。